

聖歌を歌おう会ニュース

38号 2017年8月6日発行

第37回「聖歌を歌おう会」が7月30日(日)13時から15時30分頃まで会館で開かれました。

参加者は鈴木伸明司祭、野澤達也(ピアノ伴奏)、乾寿夫、遠藤夫妻、荻野菊乃、菊池晶子、北野礼子、酒井友子、高橋徹子、林洋子、松川秀人、松本道子、横田享秀、吉川つやシスター、(敬称略)、藤本さん、聖公書店鈴木さん、他教派の渡辺さんご夫妻、野澤みどりの20名でした。

(お名前が落ちていたらお赦しください)

最初に次
主日(「主イエス変容の日」選曲・鹿倉由美姉)の五曲を歌いました。

230番



きよき山の上 主輝きませば

120番

山のいたただきで 光の中に

346番

ほめ讃えよ 生ける神を

240番

二階の広間で 弟子たちと共に

425番

世界の希望 キリスト

(425番は難しいので二回チャレンジしました)

リクエストコーナー

他の教派の信徒でいらっしやる所沢在住の渡辺さんご夫妻はHPを見て「聖歌を歌おう会」を知り、聖餐式からご出席されました。聖公会とプロテスタントに共通の聖歌を拾い、歌いました。

363番

ガララヤの風かおる丘で

357番

まぶねの中に産声あげ

(韓国で愛唱されているそうです)

260番

主の食卓を囲み 命のパンをいただきます(カトリック由来の聖歌)

491番

あめなる喜び こよなき愛を

496番

わが主イエスよ ひたすら

548番

しずけき祈りの ときはいとたのし



350番
すみわたる大空
に 星影はひか
り

521番
主よ終わるまで
仕えまつらん

522番
神ともにいまし
て

523番
神は ともにい
ます 主の羊
ささえ われら
を導く また会
うその日まで
(522と原詩
は同じ)

482番
いくしみ深き
友なるイエスは

鈴木司祭様にお聞きし 選んで歌いました

532番

エルサレムの町の羊の門 (鈴木司祭
様が作詞された聖歌)

38番

キリスト力ある主よ 光もて昼を
照らし きらめく星の飾りもて夜
を照らす (鈴木隆太氏作曲)

288番

小さい命は 母に育まれ 見守り
のうちに生まれる日を待つ (鈴木伸
明司祭作詞、作曲鈴木隆太氏―誕生
感謝の祈り)

289番

いとしい幼
子与えられ
みんなの喜
び満ちる(誕
生感謝の祈
り)

529番

おまえはわ
たしの愛す
る娘 私の
手を取り命
をうけよ

(鈴木司祭
様がピアノ
を弾いてく
ださり、楽し



く歌いました)

― おしらせ ―

8月は猛暑のためお休みとしま
す。9月16日(土)午前10時半〜15
時半まで大宮聖愛教会にて「聖歌勉
強会」が開かれますので、一緒に
参加しませんか。

9月の川越キリスト教会での「聖
歌を歌おう会」はお休みといたしま
す。
(文責 野澤みどり)